

平成 28 年 3 月 18 日
第 3 回山古志地域委員会 資料 1

平成 28 年度 山古志地域ふるさと創生基金事業 提案書

平成 28 年 3 月 18 日

長岡市山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会

平成 28 年度 ふるさと創生基金事業 提案書 (1)

事業名	第 7 回やまこし検定事業 (継続事業)
実施主体	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の概要	<p>【趣旨】 山古志地域に関する歴史・文化・人々の暮らしなどの学習をとおして地域の魅力を再確認・再発見してもらい、地域の誇りを醸成する。また、地域外の方からも知識を楽しく身につけてもらうことで、山古志ファンのさらなる増加を図る。</p> <p>【内容】 一般の人を対象にした検定と山古志小中学生を対象にした検定を実施する。規定数以上の得点者には合格証書、合格記念品を贈呈する。</p> <p>(1) 一般の部 山古志地域の由来・歴史等についてまとめた『やまこしふるさとガイド』や『山古志散策まっぷ』の内容を中心に出题する緑バッジと山古志に関する問題や山古志雑学を出题する金バッジの 2 種類の検定を実施する。</p> <p>(2) 山古志小中学生の部 『やまこしふるさとガイド』や『山古志散策まっぷ』の内容を中心に出题。先生方の協力を得て実施する。</p> <p>(3) 広報・周知 支所だより、市政だより、報道機関、SNS 等を通じて地域内外から広く参加を募る。</p> <p>【参考】 平成 27 年度実績</p> <p>一般向け 日時：10 月 4 日 (日) 10 : 00 ~ 11 : 00 会場：やまこし復興交流館おらたる 受検者：金 7 人 (6 人合格)、緑 4 人 (3 人合格)</p> <p>小中学生 日時：12 月 16 日 (水) 16 : 30 ~ 17 : 00 会場：山古志小中学校 受検者：18 人 (14 人合格)</p>
事業の予算額	50,000 円
実施スケジュール	平成 28 年 7 ~ 9 月 検定の周知、参加募集、検定問題作成 合格記念品、合格証書の準備 10 月 検定の実施 10 ~ 11 月 結果通知等送付

平成 28 年度 ふるさと創生基金事業 提案書 (2)

事業名	山古志散策スタンプラリー事業（継続事業）
実施主体	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の概要	<p>【趣旨】 4 種類のスタンプを利用し、地域を巡るスタンプラリーを実施する。地域内外の多くの皆さんから、参加店舗やイベントを巡ってもらい、山古志の魅力を P R するとともに、にぎわいの創出、活性化を図る。</p> <p>【内容】 山古志地域を 4 つ（①種芋原、②虫亀、③竹沢、④東竹沢・三ヶ）に分け、スタンプラリーを実施する。参加者は店舗等での買い物により、スタンプを台紙に押しってもらう。3 つ以上のスタンプを集めると、もれなく参加賞がもらえる。また、4 つ全て集めると抽選で山古志の特産品を贈呈する。（抽選は期間終了後）</p> <p>(1) 台紙の作製 スタンプ押印欄のほか、実施ルール、地域内地図、店舗等の情報がひと目で分かるよう見やすいものにする。</p> <p>(2) 広報・周知など 支所だより、市政だより、報道機関、SNS 等により P R を行う。 地域内の店舗や直売所に実施ルール等を説明し、協力いただける店舗を募る。協力店舗からは、スタンプ押印のほか、のぼり掲示、台紙の設置をお願いする。 参加賞、特産品については、山古志ならではの品物を贈呈する。</p> <p>【参考】 平成 27 年度実績 期間：8 月 22 日（土）～ 10 月 31 日（土） 71 日間 参加店舗数：27 店舗 参加賞交換場所：やまこし復興交流館おらたる 参加者：170 人（4 スタンプ・132 人、3 スタンプ・38 人）</p>
事業の予算額	380,000 円
実施スケジュール	<p>平成 28 年</p> <p>4 ～ 7 月 説明、協力依頼、台紙の作製、参加賞準備</p> <p>8 ～ 11 月 スタンプラリーの実施、参加賞の贈呈</p> <p>12 月 抽選による特産品等の贈呈</p>

平成 28 年度 ふるさと創生基金事業 提案書 (3)

事業名	山古志盆踊り伝承事業（継続事業）
実施主体	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の概要	<p>【趣旨】 地域内のお盆行事として伝統的に行われている盆踊りについて、次世代に受け継いでいけるよう、地域住民や地域出身者を対象に講習会を開催する。また、盆踊り時に着用するための浴衣の帯を新調し、浴衣や帯を地域の方々へ貸し出しする。</p> <p>【内容】 (1) 盆踊り講習会の開催 山古志体育館を会場に開催し、地元の方に講師を依頼する。全住民を対象に開催案内を行う。多くの皆さんから参加してもらい、盆踊りの伝統を受け継いでもらえるようにする。 (2) 帯の新調 平成 26、27 年度事業で浴衣を新調（男 36 着、女 40 着）したが、帯についても新調する。</p> <p>【参考】 平成 27 年度実績 男性用浴衣作製：36 着（M・12 着、L・12 着、LL・12 着） お盆行事等への浴衣の貸出 4 件 100 着（延べ数）</p>
事業の予算額	290,000 円
実施スケジュール	平成 28 年 6 月 ～ 帯の作製、講習会開催案内 7 月 盆踊り講習会の開催 8 月 ～ 各集落等へ浴衣の貸し出し

平成 26、27 年度
 で作製した浴衣



平成 28 年度 ふるさと創生基金事業 提案書 (4)

事業名	小太郎 P R 事業 (新規事業)
実施主体	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の概要	<p>【趣旨】 山古志地域のご当地キャラクターである『小太郎』を地域内外に広く知ってもらい、地域資源として活用するため、グッズ等を作製し P R 活動を行う。</p> <p>【内容】 (1) グッズ作製 小太郎を P R するためのグッズを作製し、地域内で活用する。 (2) 他の事業とのタイアップ 他の事業やイベントとタイアップし、小太郎グッズ等による P R 活動を進める。(山古志散策スタンプラリーなどで活用)</p>
事業の予算額	362,000 円
実施スケジュール	<p>平成 28 年</p> <p>6 ~ 8 月 グッズ作製 (作製会議、発注)</p> <p>8 ~ 12 月 グッズ活用 P R</p>

平成 28 年度 収支予算書 (案)

【 収 入 】

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
ふるさと創生基金事業負担金	1,160,000	
合 計	1,160,000	

【 支 出 】

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
第 7 回やまこし検定事業	50,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合格証書、ポスター作製費 ・ 需用費 (合格記念品購入、消耗品費等) ・ 役務費 (通信運搬費、手数料等)
山古志散策スタンプラリー事業	380,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台紙、ポスター作製費 ・ 需用費 (参加賞・特産品購入、消耗品費等) ・ 役務費 (通信運搬費、手数料等)
山古志盆踊り伝承事業	290,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯作製費 ・ 講師謝金 (踊り指導) ・ 役務費 (手数料等)
小太郎 P R 事業	362,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ グッズ作製費 ・ 役務費 (通信運搬費、手数料等)
実行委員会運営費	78,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員謝金 ・ 事務用品費
合 計	1,160,000	